

週休2日制 試行工事

事例① 文京区本駒込路面補修工事

(296の12・遮熱性舗装及び歩道改善) 【建設局】

関係者との綿密な調整や協議により、天候不順にも対応出来る工程を確立し、週休2日制を実現！

施工した文京区の本郷通りの路面補修工事は、歩道のバリアフリー化と車道の遮熱性舗装などを実施する工事です。本工事では、町内会のイベントやお寺での法事等の確認や沿道の建築工事の把握に努め、効率的な施工手順を確立しました。これにより、2018年9月に連続して上陸した台風の影響を回避し、週休2日制の実現に加え、ゴールデンウィークには中日も合わせて9連休取得できました。

建設業界は休暇の確保について遅れています。4週8休がスタンダードになるよう、これからも現場から発信していきたいと思えます。

工事完了した現場。



技術者の声

プロフィール



鹿島道路㈱東京支店
路面補修工事事務所
小松 真一
1998年入社

学生時代は陸上部に所属。入社後は再開発道路区画事業や羽田国際空港工事に従事。現所属において路面補修工事を担当中。

Q 試行工事に携わっていかがでしたか

沿道に商店やお寺がある現場だったので、週休2日制の確保は厳しいと思いました。

しかし、工事の目的や地域活動等に配慮した計画を説明し、平日昼間施工を承諾してもらい、土日休工を含む詳細工程表を作成出来ました。

また現場には、新入社員の女性技術者を配置しており、女性にも働きやすい現場となるよう、女性職員専用の洗面所を備えた休憩所を確保するなど、週休2日制以外にも新しい取組を行いました。

現場の体制は、女性の新入社員と10年生、20年生、ベテランの監理技術者とバランスの取れた構成により、指示系統やコミュニケーションが良好で、無事故・無災害で工事を終わらせることが出来ました。土日休の週休2日制は、協力会社のベテラン職人さんからも身体が休まるのでありがたいと好評です。

Q 建設業を目指す方へのメッセージをお願いします

建設業は以前3Kなどと揶揄されていましたが、給料・休日・希望の新3Kを掲げ、改革されつつあります。是非この地図に残るやりがいのある職業に携わってほしいと思います。

思い出の現場

2015年に携わった防火水槽設置工事を思い出します。潜函工法といった特殊な工法を体験できたことが印象的でした。



完成後の防火水槽。



その後、公園になりました。



休日、家族と愛犬と一緒にドックランで楽しむ様子。週休2日制により子供と休日を過ごす時間が増え、家族からも好評。